



学生団体 国際交流協力サポーター “Team Colors” 誕生

学内の国際交流を促進すべく、国際交流センターと一緒に、国際交流のイベント企画や運営をしている団体です。大学生・短大生で構成され、現在11名（2023年2月）のメンバーで活動しています。Team Colorsの由縁は、「学生一人一人に個性があり、集まることでグループが彩り豊かとなり、魅力ある活動ができる団体になりますように」という思いを込めて学生たちが名づけました。

イベント企画してみたい人、異文化に興味のある人 新規メンバー募集中！！

問合せ先：国際交流センター（さくら夙川キャンパス）



国際交流センターのロゴ 決定

国際交流センターの活動内容を広く周知し、学生たちの利用度アップを目指し、国際交流センターのロゴを学生に募集しました。審査の結果、建築&芸術学部2年生 藤村萌花さんのロゴに決定しました。今後、学内掲示やチラシなどで活用します。ロゴのテーマ：

「笑顔の地球と世界の人々が

交流するそして広くつながる」



海外交換留学・海外短期研修の再開

本学では新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年度より海外への学生派遣を一時停止していましたが、2022年秋学期より、海外交換留学と海外短期研修を再開しました。

【2022年度秋学期 学生派遣先】

- 交換留学派遣先：仏・パリ国立高等美術学校1名、
韓国・世宗大学5名、韓国・嘉泉大学1名
- 短期研修：オーストラリア・ウーロンゴン大学3名

学内の国際交流イベント

国際交流DAY

本学学生と留学生が楽しく交流し、異文化理解の機会となるよう「国際交流Day」を開催しました。午前には、「日本文化体験」と題して、浴衣着付け、書道体験、日本の伝統的な遊びコーナー（けん玉、お手玉、福笑い、かるた）、オリジナルのうちわを作るコーナー、課外活動の茶道部による茶道体験、漫画研究部による漫画の描き方ブースも設置しました。ブースを周りながら交流し日本の文化に触れる機会となりました。

午後からは、本学に在籍している中国、ネパール、モンゴル、フィリピン、ミャンマーの留学生代表による各国の母国紹介。楽器の演奏、歌、踊り、クイズ、ゲームなど工夫を凝らした発表で、会場は大盛況。Team Colors（国際交流協力サポーター）による「日本の穴場観光地紹介」もあり、留学生が熱心にメモを取っている姿が印象的でした。



茶道体験



フィリピンの民族ダンス

学内イベント



みんなでゲームしましょう！



異文化理解イベント

留学生から、日本に来た時に感じた「カルチャーショック」についてお話を聞きました。本学学生は、各国の文化や習慣の違いを知る機会となり、異文化理解を深めるイベントになりました。



Language Exchange

国ごとにテーブルを分け、各国の留学生が先生役となり、母国語での挨拶や自己紹介のしかたを教えてくださいました。今回の Language Exchange のブースは、ミャンマー、中国、韓国、ベトナム、フィリピン、バングラデシュの6か国でした。



季節のイベント (Halloween, Christmas)

日帰りイベント

2年半ぶりに、日帰りイベントを開催しました。今回は、大学の所在地である「西宮」にスポットをあて、「交流しながら西宮散策」を開催。日本人学生と留学生を併せ16名が参加しました。楽しく交流を深めながら、西宮を知る機会となりました。

■ルート：西宮神社、白鹿記念酒蔵博物館、西宮市交通公園



国際交流センター主催スピーチ大会

今年は新しい取り組みとして「留学生と本学学生ペア部門」を取入れ、従来の「英語スピーチ部門」と併せ2部門で実施しました。留学生は日本語で、そのパートナーは留学生の母国語で発表する「留学生と本学学生ペア部門」には8組、「英語スピーチ部門」は7名が出場しました。練習した成果をしっかりと発揮し、素晴らしいスピーチでした。



後援：国際交流イベント

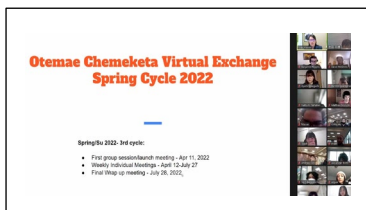
西宮ロータリークラブ主催（大手前大学・短期大学後援）西宮市長による「留学のすゝめ講演会」をさくら夙川キャンパス CELL フォーラムにて開催しました。本講演では、石井登志郎西宮市長の留学の経験談、留学中の苦労話や乗り越え方、留学前と後のお気持ちの変化などご自身の経験をお話いただきました。最後に「Boys and Girls, be ambitious!」と学生にエールを送られました。



国際交流

アメリカ協定校とのオンライン交流

日英を使いながら、週1回30分以上の交流を約4か月(1学期間)することを条件に、一人に一人 Chemeketa Community College の学生をパートナーとして紹介するオンライン交流。言語を教え合いながら交流を深め、渡航できなくても友達の輪が広がり、異文化理解につながると両大学の学生から好評のオンライン交流です。今回はや2年目を迎えました。本学の春学期参加者：14名、秋学期参加者：16名



大手前留学生バディ

留学生とお友達になり、お互いの国の文化や言語を教え合い、留学生が大学生活に慣れるように支援する仲間として「留学生バディ」制度があります。今年は17組のペアが成立しました。



紹介日の様子



国際交流ポイント制度認定証授与式

本学では国際交流関連の学内外のイベントに参加したり、イベント企画をするごとにポイントを付与し、みなさんの国際交流への参加を後押しする「国際交流ポイント制度」があります。貢献を可視化して、1学期に12ポイント貯まると「国際交流ポイント認定証」を大手前大学学長、短期大学学長より授与していただきます。

■大学(夙川C)

春学期：5名 / 秋学期：13名

■短大

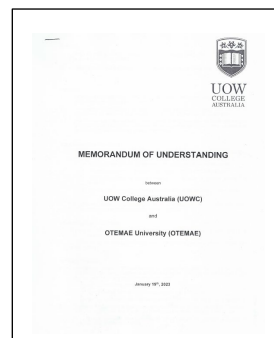
春学期・秋学期：各1名



2023年度大学短大合同授与式

新規 海外の協定大学

この度、オーストラリア・ウーロンゴン大学と学術協定を締結しました。当該大学と海外短期研修を実施していますが、さらに交流を発展させていきます。



留学生関連

留学生の日本での就職内定者

建築&芸術学部4年生サイ アウン モンさん(ミャンマー出身)がこの度、大手企業の「鹿島道路株式会社」より内定を受けました。夢を追い、努力を惜みず4年間頑張った成果として、希望の企業での就職を手に入れました。現在は「1級建築士合格」に向け、新たな目標に向かい頑張っています。立派な建築士になってくださいね。応援しています!!



卒業制作の前にて(優秀賞受賞)

留学生への食の支援

生活支援を必要としている留学生がいることを踏まえ、昨年に引き続き、今年度も春学期と秋学期に各1回「留学生への食のサポート」を実施しました。今年度は、フードバンク関西にご協力いただき、沢山の食品を提供していただきました。



大阪大手前キャンパスの国際交流

学術協定校受け入れプログラム

国際看護学部では、学術協定校より看護学生を1~2週間受け入れ、日本の医療や看護を学んだり文化交流を行っています。9月にはチェンマイ大学（タイ）より10名、2月にはアデレード大学（オーストラリア）より11名受け入れました。3月にはナンヤンポリテクニック（シンガポール）より26名を受け入れる予定です。互いに、グローバルな健康支援のあり方を学ぶ良い機会となっています。

週末ホームステイも実施しています。



交換留学生との交流会

夙川キャンパスの留学生を大阪キャンパスに招待し、文化交流を行いました。10月は韓国人留学生5名、12月には中国やミャンマー、韓国の留学生と、お互いの文化紹介や大阪城を訪問したりしました。



Halloween Party

英語の教員主催で、ビンゴゲームをしました。

教職員がお菓子を準備して、「Trick or Treat」や英語を学生にお菓子を渡したりと、キャンパスをあげてイベントを行いました。



2022年度大学・短期大学在籍留学生数（2022年12月現在）

国籍	在籍者数	国籍	在籍者数
中国	102	ネパール	1
ミャンマー	10	台湾	3
ベトナム	20	イギリス	1
タイ	1	バングラデシュ	3
韓国	9	モンゴル	3
ポーランド	1	香港	2

海外協定大学からの交換留学生の受け入れもおこなっています。



国際交流に関するお問合せ：

■さくら夙川キャンパス：国際交流センター

〒662-8552 西宮市御茶家所町6-42 / 電話 0798-32-5018

■大阪大手前キャンパス：国際交流担当（教務課内）

〒540-0008 大阪市中央区大手前2-1-88 / 電話 06-6941-7063

国際交流センター

公式 Twitter



■アカウント：大手前国際交流センター

■ユーザー名：@otemae_kokusai